

2023年6月30日

報道関係各位

PHOTON CAPITAL 合同会社
石油資源開発株式会社

コーポレート PPA 案件を中心とするアセットマネジメント会社を設立

PHOTON CAPITAL 合同会社（以下「PHOTON」）、および石油資源開発株式会社（以下「JAPEX」）の100%子会社である株式会社ジャベックスグリーンエネルギー（以下「JGE」）は本日、PHOTON および JAPEX を含む4社の出資により2021年9月に設立した、国内の太陽光発電プロジェクトを対象とする投資ファンド「PHOTON サステナブルソーラー投資事業有限責任組合（Investment Limited Partnership）」^{(*)1}（以下「PHOTON 太陽光ファンド」または「本ファンド」）の今後の出資対象となる、新規に開発する太陽光発電所の管理・運営を視野にしたアセットマネジメント会社となる PJ アセットマネジメント株式会社（以下「PJAM」）を、2社の共同出資により設立しました。

PHOTON 太陽光ファンドは、再生可能エネルギーの固定価格買取制度（Feed-in Tariff：FIT）期間の順次終了を踏まえた、非 FIT 案件、コーポレート PPA 案件を中心とする国内の開発段階もしくは稼働中の太陽光発電プロジェクトを投資対象としています。運営期間は20年で、設立から5年間は投資期間、その後15年間は運用期間としており、現在は無限責任組合員（General Partner：GP）である PHOTON により、投資総額最大100億円を上限に案件の選定と投資が進められています。

PJAM は、今後の再生可能エネルギー事業に必要な知見を蓄積しさらなる展開につなげることを目的に、PHOTON 太陽光ファンド立ち上げ時から、設立の準備が進められていたものです。PJAM の設立により、本ファンドと連携した新規太陽光開発案件立ち上げの加速と着実な進捗管理へ貢献するとともに、AI を活用した分散型発電所の管理および請求・管理業務の効率化を行うことで、FIP（Feed-in-Premium）やコーポレート PPA^{(*)2} など、今後の再生可能エネルギー事業に必要な知見を強化し、活用していきます。

なお、PJAM への出資比率は PHOTON90%、JGE10%で、業務の推進にあたっては両社から要員を派遣します。その他 PJAM に関する基本情報、ならびに PHOTON 太陽光ファンドの概要については、別紙を参照ください。

PJAM は、PHOTON 太陽光ファンドと連携しながら、関係各社が持つ知見やノウハウを生かした国内における再生可能エネルギーのさらなる普及を通じ、2050年カーボンニュートラル社会実現に向けた貢献を目指してまいります。

以上

注)

*1: [2021年9月7日付プレスリリース「非FIT時代を見据えた太陽光発電投資ファンドを始動」](#) 参照。

*2: 企業などの電力需要家と、発電事業者や小売電事業者間の長期の電力購入契約。PPA は電力購入契約（Power Purchase Agreement）の略。

<別紙>

1. 設立会社基本情報

法人名	PJアセットマネジメント株式会社（略称：PJAM）	
設立年月日	2023年6月30日	
本社	東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号 渋谷クロスタワー13階	
代表者	水野 優子	
資本金	500万円	
出資比率	PHOTON CAPITAL 合同会社	90%
	株式会社ジャペックスグリーンエナジー ^(*)	10%
業務内容	太陽光発電所の開発および管理・運営	

注) * 石油資源開発株式会社（JAPEX）の100%子会社。

2. PHOTON 太陽光ファンド概要

名称	PHOTON サステナブルソーラー投資事業有限責任組合	
設立年月日	2021年9月7日	
無限責任組合員 (General Partner : GP)	PHOTON CAPITAL 合同会社	
有限責任組合員 (Limited Partners : LP)	石油資源開発株式会社（JAPEX）、JA 三井リース株式会社、 中央日本土地建物株式会社	
投資対象	国内における開発中もしくは稼働中の太陽光発電案件（非 FIT 案件中心）	
ファンド総額	最大 100 億円	
運営期間	20 年（投資期間 5 年、運用期間 15 年）	

###